



IFA住宅設計室通信

innovation.future.architects

料金後納

ゆうメール

枚方を中心に、「建築家と建てる家づくり」を提案する IFA 住宅設計室。
次世代へ受け継がれる家づくりを目指して活動を続けています。
そんな私たちの目線で、家や暮らしにまつわる様々な情報や、スタッフの
日常を綴ります。家づくりへの想いをお客様と共有できることを願って。

vol 95
Oct. 2025

contents

家づくりの現場から 秋田諭
終の棲家としての平屋リノベーション

建築家エッセイ 村西弘至・作人
「あげ・そげ・ばけ」「キヨリ」

スタッフコラム 他

新築注文住宅・完成見学会 香里ヶ丘の家

Case | 土地を探して注文住宅を建てる

建築家設計POINT

この住まいは、自宅で稽古に打ち込みたいというご主人念願の剣道場を備えています。足さばきがしやすく、足腰にも負担が少ない床材や工法にこだわった本格的な剣道場です。また竹刀を振り上げてもぶつからない十分な天井高を確保しています。

地下の剣道場の上に載る住居スペースはスキップフロアにし、元気なお子様たちが動き回れる活気あふれる空間にしました。リビングダイニングは大窓からの緑と光が降り注ぐゆったりとした空間としました。キッチン、ダイニング中央の大テーブルやカウンターで勉強したり、2階の娛樂室で読書したりする子どもたちを見渡すことができる位置にあるので安心して家事ができると共に、緑をたくさん感じられるお母さんのホットとする場所でもあります。内装は、自然素材にこだわり、化粧梁には紀州杉、カウンターやテーブルには厚板の無垢材、壁にはドイツ漆喰を採用し、それぞれの質感を楽しめるように仕上げています。



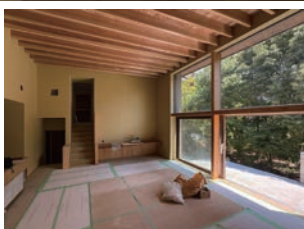
岡本 一真

岡本一真建築設計室／一級建築士
家とは、何百年と大切に育てられた木を我々が預かり、そして未来へと繋いでいくものだと思います。子供や孫が住みたいと言ってくれるような、愛着が湧き、味わいが深まる家を目指しています。

10.25(土) ▶ 26(日)

予約制 | 10:00-17:00

所在地/枚方市香里ヶ丘（詳細はご予約時にお伝えいたします）



イベント詳細・見学のお申込みは

0120-556-327 または

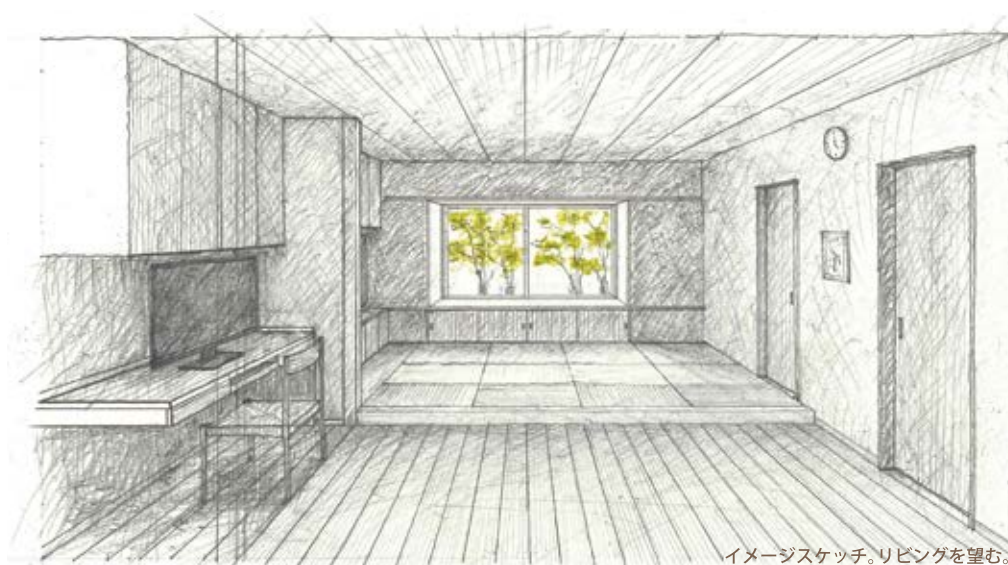
公式WEBサイトへ

WEB予約はQRコードよりアクセス▶



左：打合せ時に制作された外観CGパース。／中央：模型では光の入り方や立体的な空間イメージを共有。／右：施工途中の現場。

ようやく暑い夏が去り、爽やかな季節となりました、皆様いかがお過ごしでしょうか。IFA住宅設計室の現場では新築、戸建てリノベーション、マンションリノベーションと様々な工事が進んでいます。その中から四條畷市の住宅地の一角にて工事中の平屋のお住まいをご紹介します。



イメージスケッチ。リビングを望む。



木工事中の現場の様子



作業する小篠大工

現しとなった丸太梁

四條畷の平屋 Case：住み慣れた家をリノベーションする

今回の住宅は、仲睦まじいご夫婦の終の棲家となる平屋のリノベーションになります。既設の建物は、元の平屋部分に増築部分が付随しているという平面となっていました。延床面積は決して広くはないですが、二人住まいには十分な広さです。プランを計画するにあたり、限られた広さのためシンプルかつ明瞭な構成を心掛けました。まず既設平屋部分に居間・食堂、個室といった大切な主要な部屋をとり、増築部分に水回りをとりました。そうすることで主要な部屋をしっかりと守り、水回りに何かあったとしても今後に対応しやすくなります。主空間となる平屋部分は、広がりのある居間食堂の

ワンルームを中心に、それぞれ必要なスペースに行ける合理的なプランとしました。

工事が進むにつれリノベーションという難しさが出てきます。それはいざ着工し、解体してみると想定内の部分と想定外の部分がでてきます。それを現場でIFA住宅設計室の現場監督、大工さんをはじめそれぞれの職人さん達と打合せしながら進めていきます。その作業は地味で大変な作業ですが、完成に向けそれぞれが協力し合い創り上げていくことは、私にとって、とても充実し楽しいことです。完成する日を楽しみにしています。

現場の様子は 公式ブログにて公開予定！

四條畷の平屋をはじめ、現在進行中の家づくりの現場をご紹介します。また建築家によるエッセイやスタッフブログなど、弊社のことを知っていただく様々な記事を掲載しています。家づくりのご参考にぜひご覧ください。



秋田 諭

秋田諭建築設計事務所／一級建築士

私が思う良い家は、ある意味「普通の家」。流行や奇をてらわず、長年暮らしていく上で飽きのこない、変わらない空間です。そのために良質な空間づくりを目指しています。

神宮寺の平屋 Case：住み慣れた家を建替える

前回のIFA通信でご紹介いたしました井上昌彦氏設計の「神宮寺の平屋」。先日、棟上げを無事に終え、完成を目指して棟梁中島大工を中心に木工事が進んでいます。LDKの天井は化粧垂木により無垢材の力強さと温かみを感じる空間が伺えます。プロデューサー高瀬が棟上げの様子をブログにてご紹介しておりますので、ぜひご覧ください。（アシスタント中井）



WORK STORY

家づくりインタビュー

建築家・向阪一郎氏が設計した四條畷の箱家が築10年を迎えました。去る8月、家づくりのインタビューにご協力をいただきました。近日中にWEBサイトにて公開予定です。ぜひご覧ください。



WORKSTORY お客様インタビュー
公式WEBサイトにて公開中、QRコードよりアクセス



あげ そげ ばけ



小泉八雲邸

夏休みの予定が大きく狂った。カーフェリーのさんふらわあで大阪から九州へ渡り、車で寄り道しながら京都まで帰る計画だった。が、さんふらわあ号の人气が高くて予約が取れず、急遽出雲大社へ行くことに。

宿は良さげな「皆美館」という130年程続く老舗旅館を予約。これが思いのほか、良かった。川端康成、岡本太郎、芥川龍之介、河井寛次郎、志賀直哉、小泉八雲などそうそうたる文化人達が泊まった宿。ということをおぼろげに知った。何たるリサーチ不足。そりゃ、さんふらわあは取れない。。小泉八雲が隣室に泊まったという情報を仲居さんから得、俄然興味が湧いた私は翌朝、近くにある小泉八雲邸を訪れた。この10月からの朝ドラ「あげばけ」の主人公という情報をここで得る。リサーチ不足にも程がある。町のそこかしこに「あげ・そげ・ばけ」とのポスターが。あれもこれも化ける。という意味らしい。朝ドラに掛けたキャッチコピーとのこと。正直ピンと来なかったが、リサーチ不足がこの旅に化けた。「あげばけ」。オープニングで出ている住宅は、私の見た本物の小泉八雲邸である。

あ、リサーチは勿論していない。



村西 弘至

空間工房 用舎行蔵一級建築士事務所

「用舎行蔵(ようしゃこうぞう)」とは論語の一節で「得られる機会に最大限の力を発揮する」という意味が込められています。私達はお施主様と共に心の琴線に触れる建築を創って参ります。

いんすた妄想録02「キョリ」

空間を構成する上で、ずっとこだわってきた事のひとつに、視界に入るものや視界を遮るものまでの「距離」があります。もちろん「距離」が遠いほど空間を広く感じられます。そのため、ほとんどの設計では、庭や空へと視線が展く開口を設け、外へのつながりを意識しています。住宅設計において求められる空間の「広さ」は、家の「寛ぎ」に通じると考えています。感覚的にはそう思うのですが、以前はなぜそう感じられるのかを、うまく言葉にできずにいました。

そんな折、田園地帯に立つ家を設計した際、一面に広がる田園の中、単線電車がゆっくりと走る姿を少し先に見ました。近くでその電車を見る時と、まるで異なるその光景は、時間の流れる感覚までも違って感じると、改めて思いました。見えている対象物までの「距離」は、それらの動きの「速度」や視線の移動による相対的な「速度」に影響し、体感する「時間」にも変化を与えるのではないかと、言う考えに至りました。

距離が遠くなれば、速度が遅く感じ、速度が遅くなれば、時間を長く感じ、時間が長くなれば、寛ぎを深く感じる。

つまり、「広さ」を感じることによって「寛ぎ」を得られると、自己完結的に納得できました。長い間のモヤモヤが解けてから、ようやく説明できるようになっている今日この頃です。



竹内 美穂＋加藤 純

一級建築士事務所 作人

家づくりは「過程」が大切。たくさん話して大いに悩んで、楽しむこと。そんな対話が源となり、家のコンセプトを導きます。デザインは、「過程」を暮らして楽しい家へと繋ぐ架け橋です。

STAFF Column

スタッフの日常を綴るリレーコラム！



山北 誠

現場管理／一級建築士

日本には様々な建設会社が存在しますが、我々はこの枚方において、真面目に家づくりに取り組んでおります。家は癒しの空間であり、家族が楽しい時間を過ごせる事が大切と考えております。

工務部顧問兼、現場監督をさせていただいています山北です。特筆すべき経歴があるわけではございませんが、地元の高校を卒業後、いわゆる現場叩き上げの監督として、この業界に従事して30年になります。

プライベートでは趣味で空手をしています。始めるきっかけは、現在中学2年になる息子でした。年長の頃に「やってみたい」と道場に通い始めた息子を送り迎えするうちに、私自身も空手の世界に魅かれるようになったのです。息子は小学6年生のときに黒帯を取得し、一区切りをつけるように道場を去りました。しかし私は、日頃の運動不足を解消する目的もあって、そのまま続けることにしました。気づけば稽古を重ねることが習慣となり、一昨年には弐段を取得。現在は参段を目指して、日々汗を流しています。物騒な世の中だからこそ、護身術としての意味合いもありますが、空手を通じて得られるのは技や体力だけではなく、礼を重んじる心や、稽古に真摯に取り組む姿勢は、日常生活にも生きていて感じています。「子の影響で始めたことが、今では自分の大切な習慣に変わった」これからも空手を続けながら、自分自身の成長を楽しんでいきたいと思います。



LINE 公式アカウント



ご登録をお願いします

LINEで見学会情報をお届けします

近年、環境への配慮や資源の有効活用が求められるようになり、さまざまな分野でペーパーレス化の動きが広がっています。デジタルへと移行が進む中、IFA住宅設計室でも、より持続可能な情報発信のあり方を考えています。その一環として、見学会情報などのご案内をLINE公式アカウントへ段階的に切り替えていきたいと思ひます。これからも皆様に心地よく、確実にIFAの最新情報をお届けできるよう努めてまいります。お手数をおかけいたしますが、ぜひこの機会にご登録をお願いいたします。

見学会やイベントの開催情報

ブログ

施工事例

WORKSTORY

最新情報を、いち早くお届けいたします！

IFAお客様感謝祭 2025 開催します！



11/16 (日) 10:30-17:00

会場: IFA善寺倉庫

IFAに家づくりを任せてくださったお客様への感謝の気持ちをこめて、年に1度開催するIFAお客様感謝祭。私たちスタッフにとってもお客様の元気な姿を拝見し、お話ができる大切な時間です。お誘いあわせの上、奮ってご参加ください。詳細は別便にて送付のご招待状と社長コラムをご覧ください。

社長 Column



谷口 大介

代表取締役・プロデューサー

枚方市香里ヶ丘在住。中央大学文学部英米文学科出身、大阪経済大学大学院経営学研究科修士課程修了。2022年8月よりIFA住宅設計室代表取締役に就任。

秋晴れの候、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。毎回の告知で恐縮ですが、11月16日(日)に「IFAお客様感謝祭」を例年通り開催いたします。いつもより早めのご案内させていただき、より多くのお客様にお越しいただきたいと思っております。当日のある程度のご来場人数の把握をさせていただきたいと思ひますので、ご都合のつく方は先日送付させていただきました招待状に記載の予約申し込みにご協力ください。当日参加も承っておりますので、ご都合を調整していただき、ご参加いただきたいと思います。

さて、私事で恐縮ですが、このコラムでの何度か書かせていただいております、趣味の剣道で先日六段に合格することができました。正直、20年ぶりに息子と一緒に剣道を再開した時は、雲の上の段位でしたが、通わせていただいている道場の諸先生のご指導の下、見事合格することができました。ご興味ないかもしれませんが、剣道五段までは各都道府県での受審になり、六段以降は全日本剣道連盟の主催での審査となります。今回、1回目の試験は名古屋での受審で不合格、2回目の京都会場で実技を合格しました。試験は実技試験と日本剣道形(にほんけんどうかた)の二部

構成になっていまして、実技試験を通過するのが難関で、形(かた)で落ちる人はほとんどいない中、形で落とされてしまいました。天国から地獄に突き落とされた気持ちで、家庭内の合格パーティーは微妙な空気になってしまいました。形に関しましては、形のみでの再審査があり、仕事と仕事の合間に福岡まで形の受審だけ行き、なんとか合格することができました。

久々に味わった屈辱感で、再審査に合格するまでの数か月はずっとモヤモヤしておりましたが、合格してみると、福岡まで応援に来てくれた友人や、その間丁寧に指導してくださった先生方や家族に対する感謝の気持ちを感じる期間であり、日頃のお客様への感謝の気持ち、社員や協力業者への感謝の気持ちが足りていないと感じる期間でもありました。剣道の稽古をする上で最も肝心なことは、強い弱いではなく、対峙する相手への感謝の気持ちであり、時間の許す限り剣道の稽古を続け、自身の心を研鑽すると共に、相手の人格を尊重できる人間になりたいと思ひました。次は6年後の剣道七段審査。会社と共に自身も成長できるよう自己の修養に努めてまいります。

ひと
ところ
よるこび。

「すー」ところにとけこむような



次世代へ受け継がれる家づくりを。 株式会社 IFA住宅設計室

大阪府知事許可建設業(特-6)第122036号 / 一般建築士事務所(ホ)第20706号

ギャラリー

〒573-0048 大阪府枚方市山之上西町27-30
TEL.072-846-1225 FAX.072-846-1226

枚方T-SITE 6階・7階

〒573-0032 大阪府枚方市岡東町12-2

工事部・倉庫

〒573-0064 大阪府枚方市北中振1-2-5

建築家と家づくりするための不動産専門店

株式会社 楽園不動産

楽園不動産



大阪府知事(4)第54601号

〒573-0027 大阪府枚方市大垣内町1-1-10
TEL 072-845-0001 FAX 072-845-0003

IFA住宅設計通信は、IFAで家づくりをしていただいたお客様、イベント等でアンケートにご記入いただいたお客様に送付しております。ご不要な場合は左記連絡先まで、ご連絡いただきますようお願いいたします。

IFA住宅設計通信 発行：株式会社 IFA住宅設計室 〒573-0048 枚方市山之上西町 27-30

「建築家と家をつくる」をもっと身近に。

- ▶ 建築家と建てる新築注文住宅の設計、施工。
- ▶ マンション・一戸建てのリノベーション工事の設計、施工。
- ▶ 不動産探しから始める家づくりもご相談いただけます。

お問
合せ
先

0120-556-327
www.ifainc.jp

公式HPへはQRコードよりアクセスいただけます



公式SNSも
フォローを
お願いします！



@ifa.hirakata